

令和7年度第2回公共調達監視委員会審議概要

佐賀労働局

1 開催日時

令和8年2月3日(火) 14:00~15:50

2 開催場所

佐賀市駅前中央3丁目3番20号 佐賀第2合同庁舎5階共用小会議室2

3 公共調達監視委員

委員長 児玉 弘 (福岡大学法科大学院准教授)

委員 古賀 大輝 (弁護士)

委員 杉野 直志 (税理士)

4 審査対象期間

令和7年7月1日~令和7年12月31日

5 審査件数

(1) 公共工事	4件
(内訳) 競争入札	4件
随意契約	0件
(2) 物品役務等	3件
(内訳) 競争入札	3件
随意契約	0件

6 議事録

【審議番号1：伊万里労働基準監督署玄関軒天修繕工事ほか建築改修工事】

(委員) 今回は入札を行っているが、緊急度によっては随意契約も可能だと思われる。契約方式はどう決めているのか。

(担当) 原則として予定価格の金額により契約方式を決めている。

(委員) 業者のあいだで応札額に2倍程度の開きがあるが、通常ありうることか。

(担当) 公共工事の入札では、応札額に開きがあることは特段珍しいことではない。

(委員) 仕様書を交付する相手に基準を設けているか。

(担当) 仕様書はホームページにも掲載しており、誰でもダウンロードできる。ダウンロードした場合は受領書を送付してもらうこととしている。

【審議番号2：伊万里労働基準監督署ほか2官署の全館空調設備更新工事に係る設計業務

委託】

(委員) 今回は設計業務のみで、工事は後で実施することになるのか。

(担当) そのとおり。

(委員) 全館空調設備に関しては更新工事の前に別途設計業務が必要なのか。

(担当) 建物が古いため、新たな設備を導入する場合は配管等も含め再計算が必要となる。

【審議番号3：唐津公共職業安定所ほか4所照明器具 LED 化工事】

(委員) 今回の工事では蛍光灯の撤去も含めているのか。

(担当) そのとおり。

(委員) 佐賀公共職業安定所は LED 化工事を行ったのか。

(担当) 佐賀公共職業安定所に関しては先行して工事を行った。

【審議番号4：伊万里公共職業安定所法面改修工事】

(委員) 土砂が流れる可能性については何か調査を行ったのか。

(担当) 専門的な調査は行っていないが、斜面に面している立地のため以前から懸念であったもの。

(委員) 土砂が流れて近隣に被害が及ぶと国家賠償となる可能性もある。危険性が切迫していたから工事をしたということか。

(担当) 近年は大雨が多いこともある。またこれまで予算要求を行ってきた結果、今回予算が付いたため工事を実施した。

【審議番号5：令和7年度庁舎建築物および建築設備に係る点検調査業務委託】

(委員) 前回も同じ業者が落札しているが、前回から落札額が下がっている。落札額は公表しているのか。

(担当) ホームページで公表している。

(委員) 他の業者も前回の結果を確認したうえで応札してくると見込んで、金額をさらに下げた可能性はあるか。

(担当) 可能性はある。

(委員) 落札業者は近県の労働局とも契約しているとのことであるため、同時期に調査を行うことで移動費等を削減でき、また前回も実施したことによりノウハウが蓄積できたから安くなったとも考えられる。ただし、業務の精度についてはきちんと確認する必要はある。

(担当) 成果物を確認した結果、業務内容に問題は見られなかった。

【審議番号6：令和7～11年度佐賀労働局の業務用自動車賃貸借業務一式（第2回）】

(委員) リースにするメリットは何か。

(担当) 保険上の手続きや車検・点検等をリース業者が実施するため経費を抑えることができる。

(委員) 今回は再度入札で契約が決まっている。再度入札の金額と予定価格が近似値となったが、再度入札の際に予定価格は伝えているのか。

(担当) 予定価格は伝えていない。

(委員) 1者応札となった理由は何か。

(担当) リース対象の車両が1台のみであったため、業者にとって魅力のある案件ではなかったことが考えられる。

【審議番号7：令和7～11年度佐賀労働局の業務用自動車賃貸借業務一式（第3回）】

(委員) 審議番号6とは内容は異なるのか。

(担当) 審議番号6は当局が保有する車両を新たにリース化するもので、本件は以前からのリース契約が終了するため更新を行うもの。

(委員) 審議番号6と比較して応札者が多く、1台あたりの単価も低くなっている。納車日等の仕様が異なるが、まとめて調達を行うことはできるのか。

(担当) 同じ仕様書で納車日を区分すればまとめて調達することは可能。次回からはまとめて調達する方向で検討していきたい。